

事務連絡
令和6年7月10日

公益社団法人日本バス協会 御中
一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会 御中
公益社団法人全日本トラック協会 御中

国土交通省物流・自動車局貨物流通事業課
安全政策課
旅客課

梅雨前線による大雨に備えた体制の確保等について

気象庁によると、梅雨前線が朝鮮半島から日本海を通過して北日本へのびており、前線上の低気圧は11日(木)にかけて北日本を通過し、前線は11日夜には本州の南岸まで南下します。また、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活発な状態が続く見込みで、東北地方から西日本の広い範囲で、これから11日にかけて雷を伴った非常に激しい雨が降り大雨となります。

梅雨前線は12日(金)以降も日本付近に停滞し、西日本では九州北部地方を中心に大雨が続く可能性があります。

これにより、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒が必要であり、特に東北地方及び中国地方では、7日(日)からの大雨により少しの雨でも土砂災害や洪水災害の危険度が高まるおそれがあります。また、落雷や竜巻などの激しい突風に注意が必要です。

つきましては、傘下会員に対して、下記の点に留意するよう周知方よろしく申し上げます。

記

- ・ 気象状況の把握に努め、輸送の安全確保に万全を期すこと
- ・ 社内における連絡体制を確保すること
- ・ 安全運行が確保できないおそれがある場合は、運休や運行計画の変更などの指示を行うとともに、利用者に対して運休や運行計画の変更などの情報を発信すること
- ・ 車両の退避など出水への事前対応を実施すること